

必要

必要ないってことがわかったから。
女友達は極めて冷静に恋人との恋の顛末を語った。わたしは沈黙を守った。彼女の恋が観客を求めて
いることを知っているから。

あの人にとって、わたしは必要がないの。それから彼女は少し黙って「コリアを一口飲んだ。必要がない、
ということを知たしはすつと前から知っていた。知っていたのに、離れることができなかった。わたしはすつ
とすつとあの場所にいたかった。

だけど、そう言っただけで彼女は言葉を切った。

もう必要ないの。

それからわたしはゆっくりと「コリアを飲みほした。

いたってただけでいるだけ真夜中の草原ナイフみたいにやさしい



生き物のなるべく多い街に住み春が来るまでうすくまってる

あのこれは口からでまかせなんだけどそつとささやく鳩たちの森

牛乳のパックの口に噛み付いた悲しい夜のしずかな気配

この頃は思い出ばかり花びらをちぎった指の細さなんかを

たすけてのけの文字あたりがちぎれてる羽の音だけ響く真夜中

にぎやかな静寂の中鳩たちは夜の終わりを願わずにいる

